

「東口ゆうえんち」

榴ヶ岡市民センター×宮城野区中央市民センター

1 事業概要

榴岡地区は児童数が多く、安全安心に遊ぶことのできる機会や場が求められています。本事業は、子どもたちとボランティアスタッフの異世代交流により、家庭や学校では経験できない遊びを通して、人間関係を築く力を養うことを目指して開催しています。講座として14年の歴史があり、今年度から宮城野区中央市民センターと共催で実施しています。



2 今年度の活動

○ウォーターバトル 9月4日(土) 中止

東口ゆうえんち夏の風物詩「ウォーターバトル」を企画しました。リサイクルしたペットボトルを使った水鉄砲合戦です。残念ながら今年度は中止となりました。

○榴岡公園クエスト 11月14日(日)

榴岡公園クエストは、手に入れた指示書のヒントを手掛かりに公園内に隠された指令入りカプセルを探し出し、最後は宝物にたどりつくイベントです。子どもたちは、公園内の像やモニュメント、ユーカリの木などを仲間と協力して見つけ、無事にお宝をゲットしました。企画員は、クイズマンや案内人として公園内を見守り、子どもたちの活動を支援しました。



3 成果と課題

企画員の構成は、社会人と大学生が多く、企画会では遊び心のある提案が多く出されます。毎回の企画会では、各メンバーが積極的に意見を交わし、事業の企画を作ることができました。今後も継続して活動を展開していけるように、企画員の学びとスキルアップを図っていきます。



4 今後の展望



冬に実施する新しい屋内イベントとして、「東口特撮工房(仮)」を計画しています。このイベントは、ダンボールでミニチュアの街並みを再現し、特撮の雰囲気味わいつつ自分の住む町に愛着をもつことを目指しているものです。これからも子どもたちに学校や家庭で経験できない遊びを提供する活動を進めていきます。